

奈良県の労働市場の動き（令和7年12月分）

- ・有効求人倍率（季節調整値）は1.09倍で前月を0.01ポイント下回りました。
- ・全国は1.19倍で、奈良県は0.10ポイント下回りました。
- ・近畿ブロックは1.10倍で、奈良県は0.01ポイント下回りました。
- ・有効求人数（季節調整値）は20,333人で、前月より0.7%の減少となり3ヶ月連続の減少となりました。
- ・有効求職者数（季節調整値）は18,596人で、前月より0.5%の減少となり3ヶ月ぶりの減少となりました。
- ・新規求人倍率（季節調整値）は1.90倍で前月を0.06ポイント上回りました。
- ・新規求人数（季節調整値）は7,629人で、前月より8.0%の増加となりました。

<就業地別の求人数を用いた求人倍率>

- ・就業地別有効求人倍率は1.27倍となり、前月と同水準でした。
- ・就業地別新規求人倍率は2.21倍となり、前月を0.11ポイント上回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「建設業」「運輸業、郵便業」「医療、福祉」で増加しました。

建設業（前年同月比14.9%増）、
製造業（同2.6%増）、
運輸業、郵便業（同5.9%増）、
卸売業、小売業（同10.6%減）、
宿泊業、飲食サービス業（同20.8%減）、
医療、福祉（同9.4%増）、
サービス業（他に分類されないもの）（同18.9%減）

- ・新規求人数（原数値）7,026人のうちパート求人は3,104人でした。パート求人の比率は44.2%でした。

- ・新規求職者数（季節調整値）は、4,006人で前月より4.1%の増加となりました。

- ・雇用保険受給資格決定件数は848件でした。

前年同月比で10.8%の増加となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

- ・雇用保険受給者実人員は4,403人でした。

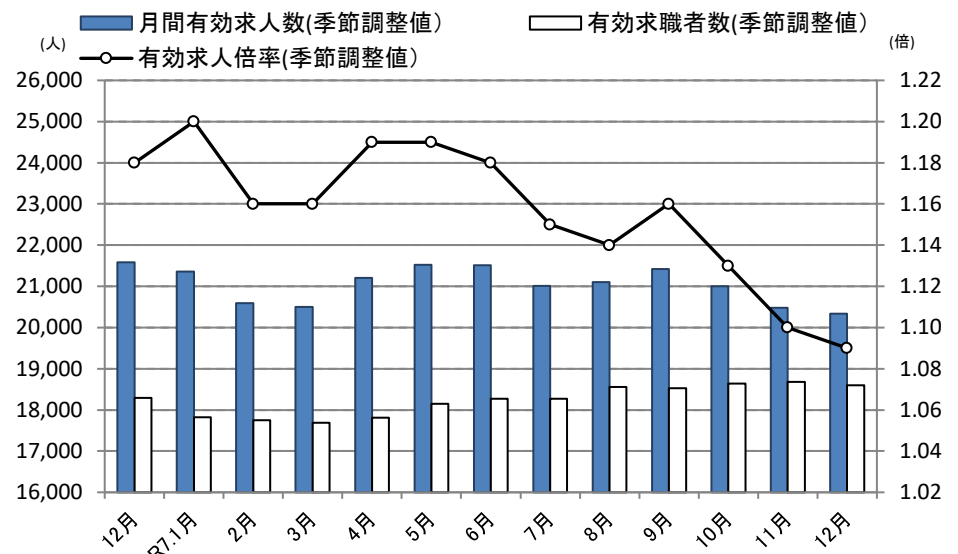
前年同月比で9.3%の増加となりました。

（注）・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和6年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

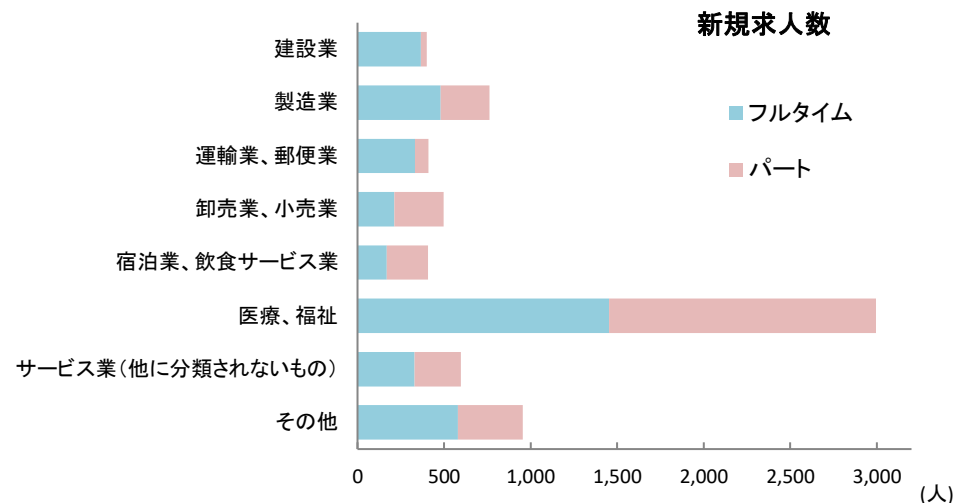
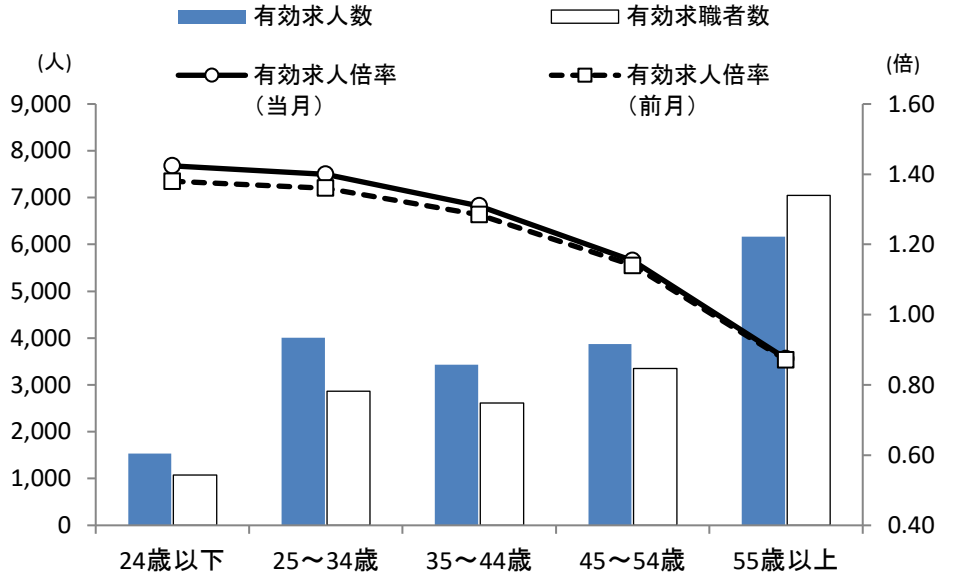
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人の産業別割合

